

上天草市議会だより

えがよ



2018年11月15日発行

第32号

発行：上天草市議会

編集：上天草市議会

広報編集特別委員会

TEL:0964-26-5536(直通)



主な内容

- 9月定例会 …… P1～7
- 一般質問 …… P8～14
- 議会報告会 …… P14
- 文教厚生常任委員会・
議員研修会 …… P15



がんばろう! 熊本!

「平成28年熊本地震」
私たちは忘れない!!

9月定例会

9月定例会は8月31日から9月21日まで開催され、条例5件、補正予算12件、専決承認1件、認定4件、発議2件、その他5件を審議し、すべての議案を原案のとおり可決しました。

また、平成29年度決算認定については、「決算特別委員会」を設置、付託しました。

条例制定・改正（主なもの）



○上天草市個人情報保護条例及び上天草市情報公開条例の一部改正

個人情報の定義の明確化、配慮を要する個人情報の明確化、開示請求者以外の者に関する個人情報の取扱いの見直しなどを行う必要があるため、関係条例の一部を改正するもの。

○上天草市税条例の一部改正

地方税法の一部改正などに伴い、個人市民税における非課税限度額の引き上げ並びに、基礎控除および調整控除の適用に係る所得制限の導入、法人市民税における内国法人に対する納税申告書の電子的提出の義務化、市たばこ税における加熱式たばこに対する課税方法の見直し、および税率の引上げが行われることなどから条例の一部を改正するもの。

討論

○熊本県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更

熊本県後期高齢者医療広域連合の議会の組織並びに広域連合議員の選挙の方法および任期を変更することに伴い、当該広域連合の規約の一部を変更するもの。

宮下昌子 議員

本議案は、広域連合議員を各市町村1名ずつ計45名選出する方法に変えるというもの。議員定数が増えることに反対はしないが、人口の多い自治体と少ない自治体、どちらも1人というのは妥当性を欠く。

また、広域連合議会の中では、一度も議論されていないと伺った。連合執行部が勝手に提案するという形になっており、議会制民主主義とは言えない。

以上の理由で、この議案に反対する。

工事請負契約の締結



前島観光交流拠点施設等新築（建築）工事に係る請負契約を締結するもの。

◇工事内容 建築工事一式・外構工事一式（延床面積 1,221.87㎡）

◇契約金額 3億9,913万8,572円

◇契約の相手方 磯口・杉田特定建設工事共同企業体

議案質疑

9月10日の議案質疑の一部を要約して掲載します。

学校給食地場農畜産物利用 拡大補助金について

問 補助金申請の理由は。

答 学校給食への上天草産の農畜産物の利用拡大を図るため、学校に対して補助金を交付するものです。

問 対象となる農家は何件あるのか。

答 学校給食への供給は、県学校給食会や地元事業所からの納入など、学校ごとに異なることがあり、農業者数は把握していないところです。

問 地域活性化のためにも、この事業が広がっていくようにしなければならぬが、今後の計画は。

答 地場食材の利用率は、年々増加しており、今後も関係者の皆さんと協議しながら、できることをやっていきたいと考えています。

放課後児童健全育成事業の 設備及び運営に関する基準 を定める条例の一部を改正 する条例の制定について

問 市内の事業所は、公営、民営それぞれ何カ所あるのか。

答 公営は0カ所、民営10カ所となっています。

問 現在の従事者で、改正前の規定にあてはまらない者はいるのか。

答 厚生労働省の規定により、平成31年度末までの経過措置があり、3箇所については、31年度中に研修を修了していただくよう周知しているところです。

問 資格の緩和だが、問題はないのか。

答 子どもたちの放課後の居場所を提供する場所というのが一番の目的で、問題はないと考えています。

補正予算案

海岸漂着物等地域対策推進事

400万円

西日本を襲った豪雨の影響により、上天草市全域の海岸において、大量の漂着物が発生したため、処理の予算が不足するため補正予算を計上するもの。

樋島大橋補修工事

1,829万5千円

大規模修繕の実施に際し、想定を上回るコンクリート剥離や鉄筋の腐食が確認されたことから工事費を増額するもの。

交通安全施設費

370万円

市道に設置されているカーブミラー、ガードレール等の交通安全施設の破損箇所について修繕を実施するもの。



▲樋島大橋



エアコン設置に関する決議書の提出を全会一致で可決！

小中学校へのエアコン設置の早期整備を要請する決議書（全文）

子どもは地域の宝であり、それを守り育てることは、社会全体の使命である。特に小中学校における学習環境は、学力向上をはじめ心身の健やかな成長と密接に関係しており、市は等しく子どもたちが適切な環境で学習できるよう、整備を行う責務を担っている。

近年の夏季の気象状況は、子どもたちが集中して授業を受けるには酷な気候である。また、今年も、日本各地で記録的な猛暑が続いたため、気象庁は臨時記者会見を開き「1つの災害と認識している」と発表した。愛知県豊田市では、小学1年の児童が熱中症により命を落とすという痛ましい事故が発生している。

本市においても、夏季は連日、厳しい暑さが続いているが、小中学校における普通教室及び特別教室のエアコン設置率が21パーセントと低く、子どもたちの学習意欲の低下、健康面への影響が懸念されており、保護者から早期整備について多くの要望が上がっているところである。

市は、平成31年度中に全小中学校のエアコン設置完了を計画しているが、子どもたちの生命を守るために、一刻も早く整備する必要がある。

このような状況を踏まえ、本市議会は、次の項目について執行部に強く要請する。

- 1 全小中学校へのエアコン設置については、実施設計及び国庫補助申請を速やかに終え、早急に完了すること。なお、支援を得られない場合は、起債及び市の一般財源での整備を検討すること。
- 2 国、県に対して、エアコン設置等、学校施設の整備に対する財政支援の拡大を早急に行うよう求めること。

平成30年9月21日

上天草市議会議長 園田 一博

上天草市長 堀江 隆臣 様

賛否表

主な議案などの賛否について、下記のとおり公表します。

※議案名は一部省略しています（○：賛成 ●：反対 -：議長は除く）

議案番号	議案名	結果	表決数	木下文宣	何川誠	嶋元秀司	宮下昌子	西本輝幸	高橋健	小西涼司	新宅靖司	田中万里	北垣潮	島田光久	津留和子	桑原千知	田中辰夫	園田一博	
議案第67号	H30一般会計補正予算(第4号)	原案可決	14・0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第81号	熊本県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更について	原案可決	13・1	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
発議第4号	学校施設の整備に対する国庫補助率の引き上げ及び財政支援の拡大を求める意見書の提出について	原案可決	14・0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
発議第5号	小中学校へのエアコン設置の早期整備を要請する決議書の提出について	原案可決	14・0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

「学校施設の整備に対する国庫補助率の引き上げ及び財政支援の拡大を求める意見書」および「小中学校へのエアコン設置の早期整備を要請する決議書」の提出について、桑原千知文教厚生常任委員長から議案が提出され、全会一致で可決しました。

これは、学校施設の整備に関する国庫補助率の引き上げ並びに補助金の申請期間における柔軟な対応及び施設の管理運営費に対する負担軽減措置等、財政支援の拡大を国に求めるものと、小中学校のエアコン整備を早急に実施するよう市に対し要請するものです。

学校施設の整備に対する国庫補助率の 引き上げ及び財政支援の拡大を求める意見書（全文）

子どもたちにとって学習環境は、学力向上をはじめ心身の健やかな成長と密接に関係しており、国は等しく子どもたちが適切な環境で学習できるよう、整備を行う責務を担っています。

本市においては、子どもたちの安全・安心の確保と教育環境の整備・充実を図るため、計画的な学校施設の環境改善に取り組んでいるところです。

近年、校舎、トイレ、体育館等、多くの学校施設で老朽化が進んでおり、また、猛暑に対応するためのエアコンの設置が十分に整備されておらず、安全で安心な教育環境の整備は、緊急かつ重要な課題となっています。

学校施設の整備には、学校施設環境改善交付金等の国庫補助を活用していますが、補助率が低く、残りは起債及び一般財源での対応となるため、財政力が乏しい本市にとって、整備が困難なものとなっています。また、施設の管理運営においては、多額の経費を必要とするため、行財政運営に大きな影響が及んでいます。

よって、本市議会は、国に対し、学校施設の整備に関する国庫補助率の引き上げ並びに補助金の申請期間における柔軟な対応及び施設の管理運営費に対する負担軽減措置等、財政支援の拡大について強く求めます。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成30年9月21日

上天草市議会議長 園田 一博

内閣総理大臣 安倍 晋三 殿

文部科学大臣 林 芳正 殿



委員長	副委員長	委員
北垣 潮	小西 涼司	木下 文宣
嶋元 秀司	宮下 昌子	高橋 健
何川 誠	田中 万里	島田 光久

決算特別委員会を設置

平成29年度の一般会計・特別会計・水道事業会計・下水道事業会計・上天草総合病院事業会計の決算について審査するため、決算特別委員会を設置しました。

委員会は10月16日から19日までの期間に開かれ、12月の定例会で結果が報告されます。

審査結果は次号に掲載します。

常任委員会

本会議で委員会に付託された議案について、常任委員会で審査しました。その経過と結果について報告します。

総務常任委員会

9月11日

個人情報保護条例及び情報公開条例の一部を改正する条例の制定



問 個人情報に該当しない特定個人情報を含むという一節が削除されているが、この該当しない個人情報とは、どういった個人情報を指すのか。

答 これまでの個人情報保護条例第二条第一号のただし書きにおいて、法人や団体の役員などの一部情報を個人情報に該当しない特定個人情報としていたが、今回の改正に伴い、個人情報に該当しない特定個

税条例等の一部を改正する条例の制定



人情報も含めて個人情報と定義したことから削除したものです。

問 たばこ税について、加熱式たばこは紙巻きたばこより税率が低いと思うが今回の改正で税収はどの位上がるのか。

答 現在加熱式たばこは、パイプ式たばこに分類されており、今回改正で加熱式たばことして新しく分類されることとなります。これまで課税していなかった溶液部分について課税し、5年間で5段階を経て加熱式たばこの税額は、最終的に通常の紙巻きたばこの7割から9割まで増えると思います。

平成30年度一般会計補正予算(第4号) (所管部門)



問 海岸漂着物等地域対策推進事業委託料について、委託先はどこを考えているのか。また、対象地域はどこになるのか。

答 海岸漂着物等の対策として7月の西日本豪雨で市内全域の漁港および港湾、一般海岸に大量に発生した海岸漂着物の処理について当初予算で対応しました。今後、大雨や台風等を考慮したうえで計上した補正予算であり、委託先は決まっています。

問 物置の購入について、松島庁舎と姫戸統括支所に設置する回収ボックスとのことだが、今後の設置計画はどのようになっているか。また、利用時間は庁舎が開いている時間となるのか。

答 松島庁舎、姫戸統括支所と龍ヶ岳統括支所に設置する予定ですが、今後の計画に関しては、回収

の量などをみながら考えていきたいと思えます。利用時間は平日の朝8時30分から夕方5時までです。

意見 平日のみの利用では、普段仕事を行っている人などは出せないのではないかと。24時間利用できるようにお願いしたい。

指定管理者の指定



問 係留施設まで含めて委託業者が管理するということが、係留施設に一般の船の乗り入れはできないのか。

答 係留施設の使用については、これから指定管理者と協議を進めて決めていくこととなります。現在、係留施設はペーロン船の使用を優先しており、今後変わらない見込みです。公共目的での使用を前提として、指定管理者と協議を行っていきます。

経済建設常任委員会

9月12日

平成30年度
一般会計補正予算
(第4号) (所管部門)



問 道路維持費に伴う道路の舗装について、道路の部分的な補修は、基本的に職員が対応するののか。

答 今回、緊急を要する箇所を職員が一齐に補修を行いました。が、本来、道路パトロールや地域の方々から要請を受け、職員または作業員が随時対応しています。

意見 すぐにはがれてしまつては、意味がない。専門的技術を持った作業員により、適正な作業を行つていただきたい。

問 道路舗装の優先順位については、何を基準に決めるののか。

答 幹線道路、生活道路、通学路等の分類要素や交通量及び危険度勘案して、優先順位を付けています。また、地域から平成28年度までに要望され、対応できていない部分については、一度整理し、地域の要望と

して対応することになっています。

問 実際は、職員がパトロールで付けた優先順位が一番採用されるのではないのか。

答 公平公正なやり方および皆さんに納得していただける方法で対応していきたいと考えています。

問 野釜大橋変状調査委託料について、どの部分の調査委託なのか。

答 野釜大橋の継手部分が若干下がつており、橋が全体的に波打っています。その変状の調査を行うための予算計上です。



▲市道認定に関する現地踏査

文教常任委員会

9月13日

平成30年度
一般会計補正予算
(第4号) (所管部門)



放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定

問 平成31年度の部活動社会体育移行後、放課後児童クラブの対象児童が増える可能性はあるののか。

答 申請があった場合は、対応できる体制は整っています。

平成30年度
一般会計補正予算
(第4号) (所管部門)



問 小学校のエアコン設置について、今後のスケジュールは。

答 平成32年度設置予定でしたが、今年の夏の酷暑もあり、来年4月の補助採択の通知を受けて、夏休み期間に実施する予定です。

問 市史編さん事業の発刊予定は。

答 今年度中に金石文編を発刊予定としており、今後は調査、編さんが終了次第、順次発刊していく考えです。

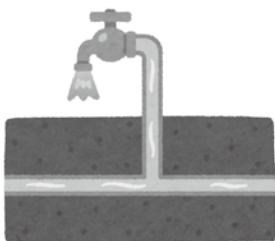
意見 学校管理費について、増額補正されているが、把握している分については、当初予算で対応してほしい。また、学校備品についてはリースと購入のどちらが安価なのか、財政負担をできるだけ少なくするため再度検討してほしい。

平成30年度
水道事業会計補正予算
(第1号)



問 星平地区配水管敷設工事について、どのような工事をするののか。




答 星平地区のゴミ処理関係に伴う地域振興事業の一環として実施するもので、本管が通っていない部分に今回布設するものです。



一般質問

9月定例会では9人の議員が一般質問を行いました。

日程	議員氏名	質問事項	一般質問動画
9 ／ 14	西本 輝幸	▶ 樋合地区リゾート事業に係る 企業進出に関する仮協定書締結について	
	桑原 千知	▶ 市内通学路の安全対策について ▶ 市内学校施設の環境向上について ▶ 合併特例債の活用状況について	
	何川 誠	▶ 学校施設の整備について ▶ 市道の安全対策について ▶ 大矢野北部地区広域農道について	
9 ／ 18	田中 万里	▶ 上天草市が目指す観光について ▶ 湯島の現状と将来展望について ▶ 社会体育移行後の行政サポートについて	
	新宅 靖司	▶ 防災について ▶ 資源ごみについて ▶ 土地開発基金について	
	島田 光久	▶ 上天草市の財政について ▶ 後期総合計画の策定状況について ▶ 包括ケア体制の状況について	

日程	議員氏名	質問事項	一般質問動画
9 ／ 19	宮下 昌子	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 住民の命を守るということについて ▶ 自主防災組織について ▶ 廃校となった校舎の利活用について ▶ 姫戸・龍ヶ岳地域の振興策について 	
	北垣 潮	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 障がい者雇用について ▶ 小中学校における倒壊危険ブロック塀について ▶ 取り過ぎを避けて資源管理に取り組む漁業者への減収補填対策について ▶ 天草四郎ミュージアム関連について ▶ 台風、豪雨の災害対策について 	
	田中 辰夫	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 防災行政について ▶ グラウンドゴルフ場の整備及び設置について 	



一般質問の動画配信について



上天草市議会では、本会議の様子を、本会議終了後から市議会ホームページで配信しています。

各議員の質問事項の横に一般質問の録画映像のホームページの2次元コードを掲載します。

お手持ちのタブレット端末や、スマートフォンの専用アプリで、2次元コードを読み取ると、各議員の一般質問の録画映像が御覧いただけます。



注意（免責）事項

- △配信している映像は本市議会の公式記録ではございません。
- △発言の訂正や取り消しが行われた場合、当該箇所の映像や音声を消去する場合がございますので、ご承知ください。
- △公式記録は会議録をご覧ください。
- △タブレット端末、スマートフォンでの視聴は、大量のデータ通信が発生しますので、Wi-Fi 接続、又は定額通信サービス環境での視聴を推奨します。

その他の注意（免責）事項に関しましては、下記ホームページに記載していますので、御視聴前に御一読ください。

上天草市議会インターネット中継
URL:<http://kiamagikai.sakura.ne.jp>

Q 樋合地区リゾート開発について

A 平成32年度中の供用開始を目指す予定です

西本 輝幸 議員



西本 樋合リゾート開発については、29年8月19日に上天草市と株式会社マリーゴールド事業者と仮協定書を締結されて1年経過しているが、現在の進捗状況はどうなっているのか。

総務企画部長 株式会社マリーゴールドホールディングスが、天草海洋リゾート基地構想及び雲仙天草地域管理計画書に基づく開発事業を行うため、樋合地区リゾート開発用地へ進出することに関し、昨年8月に熊本県企画振興部地域文化振興局長を立会人として、仮協定の調印式を執り行ったところです。この企業進出に関する仮協定の内容は、株式会社マリーゴールドホールディングスが遵守すべき項目として、地元からの優先雇用・公害の防止・自然環境の調和・本市が遵守すべき項目として土地の提供・工事建設に関する協力など記載されています。

西本 樋合地区リゾート事業の内容はどのようになっているのか。
総務企画部長 今回のリゾート

ト事業は、樋合島の景観等に融合した高級志向の複数のコテージ・レストランやスパ施設に宿泊施設を備えた本館に加えて、グランピング施設等を整備予定です。

西本 リゾート開発予定地における環境省の事業認可はいつになるのか。

総務企画部長 年内か、年が明けてからの可能性もあると聞いています。

西本 開業までのスケジュールはどうなっているのか。

総務企画部長 環境大臣の事業承認がなされ、その他の認可等が順調に進み、見通しがたった段階で、企業進出に係る本協定の締結を行う。平成32年度中の供用開始を目指して取り組んでいく予定です。



▲ 樋合のパールサンビーチ

Q 合併特例債を活用し、未来への投資を大胆に

A 最大限有効に活用したい

桑原 千知 議員



桑原 6月定例会で、通学路の安全対策について問題提起したが、その後の進捗は。

教育部長 7月に市内小中学校の通学路危険箇所調査を実施しました。その結果を踏まえ、9月末には対応策を取りまとめた交通安全プログラム改訂版を公表し、改善に取り組むこととしております。

桑原 重点化事業として国に交付金の申請ができるのも、残り少ない期間となっている。危険箇所への対処については、一日も早く目に見える形で推進していただきたい。

● **学校施設の整備について**

桑原 学校施設は将来を担う児童生徒の学習、生活の場として機能し、また災害時には、地域住民の避難所としても使用される、極めて重要な施設である。しかし、エアコンの設置をはじめ、学校施設の整備に対する国の補助率は低い。市は市長会、我々市議会は議長会等を通じ、補助率の引き上げを国に要望すべきと考えるが。

市長 単独の自治体だけの要望では非常に厳しいと考えています。したがって、ご指摘



のように市長会、議長会および教育長会が、同時に国に対して要望していくことは必要なことだと思えます。

● **合併特例債の活用状況について**

桑原 本市が着手すべき事業は多くある。今回、合併特例債の発行期限が5年間延長された。財政調整基金残高約41億円と合わせ、箱物事業のみならず、教育福祉等のソフト事業も含んだ中で、未来への投資を大胆に行ってほしい。

市長 合併特例債の再延長はないと思っていますので、最大限有効に活用したいと思っています。

桑原 市民が何を求めているかを考え、議会と行政が一体となり、取り組んでいくことが必要である。



Q 学校施設整備について

何川 誠 議員

A 適切な維持管理を行い、安全確保に取り組んでいます

何川 熊本地震から2年半が過ぎた。本市でも各学校の危険箇所を点検されたと思うが、どれだけの危険箇所があったのか。

教育部長 倒壊の危険性が高いと考えられ、撤去判断目安に該当するものが、小学校8校、中学校3校に設置されており、総延長が477メートルとなっており、小学校で374メートル、中学校で103メートル。危険性の高い建築ブロック塀は撤去とあわせて年度内にも改修を行うよう準備を進めています。

●安全対策について

何川 鳩の釜漁港の旧道側に崖が切り立った所があり、仮設防護柵が設置されているが、丸太が腐食して落ちかかっている箇所があり、崖よりも防護柵が心配である。事故が起きる前に対策をお願いしたい。

建設部長

現在の状況は設置された防護柵の木製丸太の表面が腐食し、やせて一部欠落している状況ですが、対策方法を検討する業務委託を実施しており、今後、緊急度等を

総合的に勘案し対策工事の必要性の検討及び適切な維持管理を行っています。

何川 他にも通学路に面している所があり、早めの対策をお願いしたい。

●北部地区広域農道フラワールロードについて

何川 広域農道フラワールロードでも朝夕ウオーキングやジョギングをされる人が多くなり、交通事故が心配だ。車道横の植樹帯になっている箇所を、歩道に整備することはできないのか。

経済振興部長

農産物輸送のためや輸送の流通体系の確立を目的として整備したもので、農業用車両の通行、国道の迂回路としても利用されており、歩道を整備する基準は、幅員二、〇メートル以上を確保が必要です。植樹帯を歩道として整備することは構造上困難ではないかと思えます。



Q 社会体育移行後の行政のサポートは

田中 万里 議員

A 当面、行政のサポートはやります

田中 社会体育移行後の行政のサポートについて、前回も一般質問をした。その後どうなったか。また、市民のなかでも保護者は関心を持っていて、来年度から移行するので、市の考えを聞きたい。

市長 当面は、行政のサポートが必要だと思っています。体制づくり、助成面でも継続できるまでは支援を続けていく必要があると思っています。で、担当部署と協議のうえ、また、各社会体育の関係者と協議をしたいと思っています。

●湯島の現状と将来展望について

田中 これまで湯島地域においては、地域おこし協力隊の派遣やさまざまな事業展開を実施し、成果があらわれている。同時に、地域においては、観光客の増加、交流人口が増えたことで、今までにない課題も出ている。今後の湯島地域の展望と目指すところをどのように考えているか。

総務企画部長 平成29年から地域おこし協力隊員を1名配置し、島おこし活動を行っており、同時に熊本日日新聞の「猫島ありのままに」の記事

連載が90回取り上げられ、一気に湯島ブームに火が付きました。その結果、観光客は、今年の5月で、前年度比697人増、138パーセントとなりました。

一方、課題としては、観光客が民家のトイレを借りたり、飲食店や宿泊施設が不足しているなど、受け入れ体制が十分でなく、地域経済の活性化に結びついていないと聞いています。湯島の知名度向上と交流人口を、最終的には地域の人々が主体となり、今の動きをどう地域活性化につなぎ、それを継続していくかが、最も大事なことだと認識しております。今後の湯島地域の一体的な取り組みに期待しています。

田中 ぜひとも、今後も持続可能な島づくりができるような仕組みづくりをやっていたきたい。



Q

資源ごみの売却益を行政区に還元



A

来年度に向けて検討したい

新宅 靖司 議員

新宅 分別資源ごみのリサイクル率及び売却益はいくらあるのか。

市民生活部長 平成27年度が705トンで466万円、平成28年度が662トンで443万円、平成29年度が636トンで579万円でした。また、平成28年度のリサイクル率は、全国平均の20.3%に比べ10.4%と低く、更なるごみの減量化、リサイクル化に取り組み必要があります。

新宅 現在、行政区において当番制で分別ごみ収集に協力しながら取り組んでいる。天草市や水俣市は、売却益の一部を行政区に還元していると思うが、上天草市でも出来ないか。

市民生活部長 資源ごみの売却益を地域に還元する事は、ごみの減量化への取組みにインセンティブを与える効果があると認識しており、来年度に向けて総合的に検討していきたいと考えています。



▲地域で実施されている分別収集の様子

●防災について

新宅 要支援者の避難誘導計画は、どのように考えているか。自主防災会はどのような関わりをしていくのか。

健康福祉部長 現在、要支援者の同意をいただいている2618人の名簿を区域ごとに提出し、民生委員や小地域ネットワーク、自主防災組織等の地域の避難支援関係者と協力しながら取り組んでいます。

Q

上天草市の財政状況は他市より裕福か



A

自主財源比率が県下で下位である

島田 光久 議員

島田 合併してから8000人ほど人口減少し、平成30年度の補正予算では、200億円規模まで膨らんでいる。人口減少も今後も見込まれていますが、今後の財政運営の見通しを、全体的にどう分析されているのか。

総務企画部長 人口減少に伴う地方税の減や地方交付税の減に伴い、歳入減少が見込まれることから、財源確保のため、市税や使用料など歳入全般にわたる債権確保のための抜本的な取り組みと、ふるさと納税の推進等による歳入確保、さらに歳出全体の精査も必要だと認識しています。

歳入と歳出のバランスを図り、長期的視点で創意工夫をした財政運営を図っていく必要があると考えています。

島田 私は人口減少が一番上天草市の将来を左右すると考えています。

これまで学校統廃合、田畑の放置、集落の明かりが消えつつある。さまざま分野で人口減少による影響の前兆が見え、将来不安を感じる市民が増えている。

人口減少問題に今後どのように立ち向かっていくのか。

市長 人口減少社会に対して、どういふふう到我々が対策をしていくかというのは、大きな課題だと思っています。加速度的に人口が減る社会を迎えていくことになると思いますので、ある程度人口が減少していくというのを想定して、地域づくりを進めていく必要があると思っています。大都市だけでなく日本という国が成り立つわけじゃないと思っておりますので、地方の役割、我々の地域が出来る役割は何なのか明確に考えて、前向きな姿勢で上天草市の発展に努めてまいります。





Q 危険なブロック塀の撤去費用を助成できないか

A 県の説明会后、要綱等の整備に努めてまいりたい

宮下 昌子 議員

宮下 通学路について、危険なブロック塀はなかったか。

教育部長 小中学校合わせて92カ所報告されています。

宮下 すぐにでも対応しなければならぬような所はなかったか。あればどんな対応をされたのか。

教育部長 通学路の変更、張り紙等、保護者への通知等を実施し、危険なものについては解体等をお願いをしています。

宮下 学校施設の危険ブロック塀については、小学校8校、中学校3校と報告されたが、その対応はどうされているか。また、保護者への通知などはされているか。

教育部長 子供たちが直接近場に来るところでは注意喚起をしており、現在、撤去するよう準備を進めています。保護者への通知は学校日より等により、周知を計画しているところです。

宮下 国交省は6月25日付けで、「ブロック塀等の撤去費に係る支援について、防災・安全交付金等の効果促進事業

の対象とすることが可能である」と県に連絡している。他の自治体では、すでに撤去費用の補助金を創設している。

総務企画部長 現時点で具体的に協議できていない。今後検討していきたいと思えます。

建設部長 民間ブロック塀の撤去に関する補助制度については、県から10月中旬から下旬に説明予定です。説明会開催後、要綱等の整備に努めていきたい。

宮下 民間ブロック塀の危険度チェックについては、広報紙などで告知すべきだと思うが。

総務企画部長 広報10月号に掲載予定です。

宮下 今ある「戸建木造住宅耐震化支援事業」や「住宅リフォーム助成事業」で対応できないのか。また、新たに撤去費用の助成制度をつくることも考えて頂きたい。



Q いまだに天草四郎メモリアルホールのご案内板

A 市内に11カ所確認をしています

北垣 潮 議員

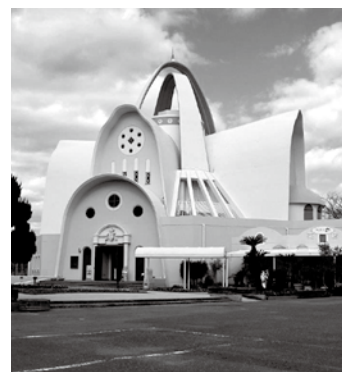
北垣 天草四郎ミュージアムになってから8月までの入場者数及び昨年度との比較は。

経済振興部長 天草四郎ミュージアムになった平成30年4月1日から8月31日までの入館者数は1万4638人で、昨年の同期間に比べて20%増となっております。

北垣 天草四郎ミュージアムは資料が増えたと新聞でも紹介された事でお客さんが多いのかと思う。旧大矢野町の川上町長がふるさと創生事業10億円をかけてつくられた事が昔の新聞に載っていた。市長はミュージアムについてどういう見解をお持ちか。

市長 当時から天草四郎が関わる資料を持ち合わせていませんでした。20数年経って来館者増につなげていかなければと思いますし、天草四郎と当時の時代のかかわりを何らかの形で保存しながら、後世に伝えていくのも行政の仕事だと思っています。

北垣 サンタ・マリア館の品物もほとんどが展示してない。もっと来た人に喜んで



らい、知り合いや友達にも良かったと言われるような仕掛けを作ってほしい。

●台風時の避難所について

北垣 龍ヶ岳統括支所は台風時の避難所として使用されているが、台風は大雨を伴う事も多く、土砂災害の危険性も高いことから龍中、龍小の体育館を使用出来ないか。

総務企画部長 指定緊急避難場所として災害の規模及び災害の種類に応じて開設するとしています。

北垣 大道中学校の体育館も洪水は○という事で避難所になってますが、横の道の下は川になっていきます。こういう所は上天草水害のときは流木が詰まって浸水してしまいます。考えたほうがいいんじゃないか。

A 防災・レッドゾーン対策について

田中 辰夫 議員



● 防災行政ユニット

田中 危機管理情報課を設置した目的について。

総務企画部長 熊本地震などの災害に対処するため、防災対応力の強化および迅速化を図るとともに、行政機関が持っている市民の個人情報が含まれた電子情報、公文書等も危機管理の対象となると考えて、その対策強化を図るためです。

田中 異常気象の中、自然災害に対して市民にどのような周知をしていくのか。

総務企画部長 周知の一環として、マップを配布して公民館等への表示をお願いしているところですが、併せて、臨戸訪問してお知らせすることが大切なことだと思っています。

田中 自主防災組織を活かし、それぞれの地域にあった防災活動をやって頂ければと思う。

田中 松島商業高校跡地を災害拠点施設に利用できないか。

総務企画部長 熊本県教育員会施設課では、現段階で使用



▲高舞登山からの眺望

の範囲については、回答できない状況にないとのことでした。使用できたとしても、校舎及び体育館とも耐震の基準を満たしておらず、施設の老朽化のため、現状の施設を利用することは困難であるとのことでした。

田中 既存施設を何かに利用しようという考え方がないのか。私は残念でならない。

● グランドゴルフ場の整備設置について

田中 競技人口の増加及び市民の健康増進並びに観光の発展のために、専用施設が必要と思うが。

教育部長 現時点では、新たな整備計画はありませんので、既存の施設を利用していただくように考えているつもりです。

田中 皆さんで知恵を出して、一日も早く実現できるように願う。

議会報告会を開催（経済建設常任委員会）

経済建設常任委員会は、10月13日（土）、天草漁協上天草支所（大矢野町）で議会報告会を開催し、10代から40代までの若手漁業者でつくる「新潮会（あらしおかい）」の会員と意見交換を行いました。

報告会では、委員から本市の水産振興に関する補助事業や漁業新規就業者への支援事業などについて説明しました。

報告を受け、新潮会の会員からは、「未婚者が多く、今後の後継者不足の対策を講じてもらいたい」「サメやエイなど害魚駆除に対する補助はできないか」など、多くの要望が出されました。

意見交換で分かったこと

- 新規就業者支援に関しては、国や県のみでの助成制度に併せて活用できる市独自の支援事業が必要である。
- 漁業者を対象とした、市独自の助成制度があれば、若手の育成にもつなげることができる。
- 環境の変化に伴う害魚（サメ、エイなど）の増加、流木や漂着ごみの常態化に対する漁場保全も広域的に取り組む必要がある。



議員の質を高めるために! — 議員研修会を開催 —

議員の議会中における発言力を高めるため、7月30日、元佐賀県武雄市長の樋渡啓祐氏を講師に迎え、議員研修会を行いました。

研修会では、講師の経験をもとにした、質問のテクニックや執行部の答弁に対する切り返し方を学びました。

参加した議員からは「執行部の答弁で頻繁に使われる『検討します』『研究します』に対しては、期限を聞くなど、うまく切り返したい』などと感想が述べられていました。



▲「市民の頼りになる存在に」と話す樋渡氏



▲意見を市執行部に手渡す桑原委員長（右）

10月15日、文教厚生常任委員会を開き、第2次総合計画・後期基本計画(案)について審査しました。

同計画は、平成31年度から5年間で推進する本市の主な施策を取りまとめるもので、現在、市執行部を中心に作成されており、平成31年3月議会に上程、審議される予定です。

委員会では、計画(案)に対する意見を取りまとめ、市執行部に提出しました。

文教厚生常任委員会報告

議会の主な動き

8月

- 天草郡市原爆死没者追悼式（苓北町）
- 熊本県市議会議員研修会（熊本県）
- 蒲島熊本県知事との意見交換会（熊本市）
- 天草地域国県道路整備促進期成会総会
- 熊本県民体育祭選手結団式

9月

- 熊本県消防操法大会実施要領（山鹿市）
- 上天草市敬老会
- 関西天草郷友連絡協議会天草交流・懇親会（天草市）
- 熊日金婚夫婦表彰式
- 天草地域献穀事業【抜穂祭】

10月

- 宇土市政試行60周年記念式典（宇土市）
- 熊本天草幹線道路の早期完成を求める天草島民集会（天草市）
- 熊本県市議会議長会（八代市）
- 長野県小海町市議会議員行政視察
- 九州市議会議長会理事会（佐賀県）
- 天草地域献上穀物事業【奉告祭】

笑顔がキラリ

かりお かりめ
刈男☆刈女の
“えがお”

松島町

9月27日、松島町内野河内地区で行われた、天草地域献穀事業の抜穂祭で大役を果たした、松島中学校の刈男☆刈女の皆さんの“えがお”です。



まちを歩いて

足手荒神様

大矢野町



登立成合津の足手荒神様

大矢野町登立の成合津地区に、手や足の痛みが取れると言われている神様が祀られており、市内外から多くの方が参拝しています。

手足を模した木で患部をさすり、お参りをすると、御利益があるとのこと。一度、参拝してみたいかでしょうか。きっと痛みを取ってくださることでしょう。

表紙の写真

大矢野町



中村十五社宮の氏子の皆さんです。神社のほかにも地域沿道の草刈りやガードレール清掃もされているそうです。

作業終了後のお茶会がとても楽しめそうで、この日も手作りのお菓子を片手に笑い声が絶えず、皆さん素敵な“えがお”でした。

次の定例会は

11月21日以降の市ホームページ

および行政防災無線にてお知らせします。詳しくは議会事務局へ 0964-26-5536

ぜひ傍聴にお越しください

編集後記

11月も半ばを過ぎ、今年も残すところわずかとなりました。現代は情報技術の急速な進歩により、先のない時代だと言われています。政治、経済、エンターテインメントなど、あらゆる情報が目まぐるしく飛び交い、社会情勢の変化の速さに戸惑いを感じる方も多いのではないのでしょうか。私たち市議会議員は、移り変わりの激しい時代においても、常に確かつ市民目線で物事をとらえ、また時代の流れに沿った言動を心がけ、皆さまの不安が解消されるよう、努力しなければなりません。合併特例債の発行期限が延長されました。本市の課題解決のため、特例債を有効に活用し、皆さまに活気と市の誇りを感じてもらえるよう、執行部と切磋琢磨していきたいと思っております。

師走の足音が聞こえています。これから寒い季節を迎えますが、カゼなどひかぬよう、ご自愛ください。

(桑原 千知)

上天草市議会

広報編集特別委員会

委員長 津留 和子
副委員長 北垣 潮

委員 木下 文宣
何川 涼司
小西 誠
桑原 千知

